

立川市民オペラ公演2020

ジャコモ・プッチーニ作曲 歌劇「トゥーランドット」

公演日 令和2年3月21日(土)、22日(日)

激しい夏色から趣のある美しい秋色に街の風景が塗り替えられました。そんな景色に溶け込むように、立川市民オペラ公演2020「トゥーランドット」のポスターが協力店のウィンドウを飾りはじめました。立川市民オペラは皆様と共に着実に進行しています！



まだ楽譜を手放すには勇気が要りますが、指揮をしつかり見て歌うようにしています。10月27日に合唱祭に出演し、そして11月中旬には立ち稽古が始まります。ちよつとした空き時間も、楽譜に目を通していきます。何しろ「暗譜！」です。

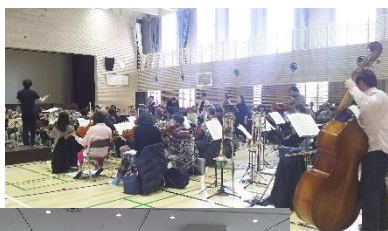
10月10日にマエストロ稽古がありました。古谷先生から「狂った感じ」「残忍に」など、指示が出ました。第一幕を丁寧に稽古していただき、気が付けば稽古終了時間でした。いよいよ演技を意識して歌っていく段階です。マエストロ稽古の日、演出の直井先生と原先生もお越しになり、男性は衛兵役、女性はトゥーランドットの侍女役が決まりました。この役はどちらも背の高さが条件でした。どんな演出になるか、楽しみです。

立川市民オペラ
合唱団より



2019年11月発行
立川市民オペラの会
〒190-0022
立川市錦町3-3-20
たましんRISURUホール
(立川市市民会館)2階
(公財)立川市地域
文化振興財団 内
TEL042-526-1312
FAX042-525-6581

立川管弦楽団より



いよいよ公演日まで5ヶ月余りとなり、管弦楽の準備も着々と進んでおります。

今回の演目は編成も大きく、演出として効果を発揮する打楽器群も随所に活躍いたします。国立音楽大学や、立川市吹奏楽団のご協力のもと、より高い演奏水準を達成すべく団員の意気込みも高まっております。8年ぶりとなるプッチーニの名作オペラにご期待くださいませ。

なおオペラ公演に先立ち、12月1日(日)に定期演奏会が開催されます。そちらもあわせてご来場お待ちしております。



総監督：砂川稔 指揮：古谷誠一 演出：直井研二
合唱：立川市民オペラ合唱団 管弦楽：立川管弦楽団

トゥーランドット	鈴木麻里子	山口安紀子
カラフ	青柳素晴	福井敬
リュウ	中川郁文	中畑有美子
ティムール	清水宏樹	狩野賢一
ピン	岡野守	青山貴
パン	高島伸吾	持齋寛匡
ポン	鈴木俊介	工藤翔陽
役人	水島正樹	市川有一郎
皇帝	佐藤洋	石川雄哉

まもなくチケット発売日
お買い求めはお早めに!!

一般発売日 11/29(金) ムーサ友の会 先行発売日 11/27(水)
全席指定
SS席 ¥10,000 S席 ¥7,000
A席 ¥4,000 B席 ¥2,000
●友の会会員 各席1割引
●親子割引 (A・B席のみ) 小・中学生 ¥500
※未就学児は入場できません。
※発売初日の窓口受付10:00～、電話予約13:00～、オンラインチケット10:00～
※発売初日はお一人様10枚まで購入できます。
※サポーター会員割引は終了しました。



しっとくNAVI 連載「オペラがますます面白くなる！」

トゥーランドット姫と逆の立場にいるのが、魔王ティムールに付き添う女奴隷リュウです。第一幕「お聞きください王子様」では、再会できた王子カラフを失う悲しみを健気に歌います。第三幕「心に秘めた大きな愛は」で、カラフの思いを遂げさせるため拷問に耐えることが大きな贈り物になると、自分の愛を歌います。「氷のような姫君の心も」で王子が勝ち、リュウは姫が王子を愛するようになることを信じて、自ら命を絶ちます。リュウはとても魅力的な役ですが原作には存在せず、プッチーニが作り出した人物です。そしてプッチーニ自身もリュウの死とともに寿命が尽きてしまうのでした。以降の場面はフランコ・アルファエーノの補作になります。

H・S



「立川市民オペラ」で検索！

【HP】 <https://tachikawaoperaassociation.jimdo.com/> 【Facebook】 <https://www.facebook.com/tachikawacitizenopera/>
メールでのお問い合わせは opera@tachikawa-chiikibunka.or.jp (事務局)